

下水サーベイランスの社会実装 に向けた研究の最前線と展望

～環境と臨床をつなぐ感染症監視体制の構築～

2026年1/13(火)
13:30-17:50

東京大学 浅野キャンパス
武田先端知ビル5F

現地会場およびオンライン配信

18:00- 懇談会(会費5,000円)

基調講演

公益財団法人 結核予防会
尾身 茂 氏



特別講演



事務局：水環境工学研究センター 国際下水疫学講座
<http://www.recwet.t.u-tokyo.ac.jp/wbe>
お問合せ:sec-wbe [at] env.t.u-tokyo.ac.jp

AMED新興・再興感染症に対する
革新的医薬品等開発推進研究事業

主催(班)・講演者(PI)



PI : 東京大学
北島正章



PI : 東京大学
春日郁朗



PI : JIHS
鈴木仁人

北島班 研究課題

下水中病原体ゲノムの高
感度解析技術を核とした
感染症の越境流入監視体
制の確立および国際連携
基盤の構築 (令和6~8年度)

春日班 研究課題

新興・再興薬剤耐性菌
の新規下水サーベイラン
ス手法の開発とその
社会実装 (令和6~8年度)

鈴木班 研究課題

革新的手法による臨床
と環境を循環する薬剤
耐性遺伝子の動態解析
(令和5~7年度)

共 催

東京大学 大学院工学系研究科 附属水環境工学研究センター

後 援

公益財団法人 大隅基礎科学創成財団
一般社団法人 日本下水サーベイランス協会
全国下水サーベイランス推進協議会
JST未来社会創造事業 田中課題

ア クセス



根津駅 1番出口から徒歩5分
東大前駅 1番出口から徒歩8分
本郷三丁目駅 から徒歩18分

お申込締切
2025年
12/25(木)

参加登録
懇談会会費支払



下水サーベイランスの社会実装 に向けた研究の最前線と展望 ～環境と臨床をつなぐ感染症監視体制の構築～

プログラム(敬称略)

司会 五味 良太(東京大学 大学院工学系研究科 附属水環境工学研究センター)

13:30~13:35 開会挨拶(東京大学・春日 郁朗)

13:35~14:30 基調講演 尾身 茂(公益財団法人 結核予防会 理事長)

「新型コロナ1100日間の葛藤と下水サーベイランスへの期待」

14:30~15:00 特別講演1 小林 博幸(塩野義製薬株式会社 ヘルスケア戦略本部)

「下水から未来を読む:産官学連携で築く感染症監視の新時代
—若手の挑戦が切り拓いた公衆衛生の未来」

15:00~15:30 特別講演2 河原 隆二(大阪健康安全基盤研究所 微生物部)

「大阪における下水薬剤耐性菌モニタリングの試みと大阪・関西万博の影響」

15:30~15:40 休憩

AMED主催研究班 成果発表

15:40~16:10 講演1 北島 正章(東京大学 大学院工学系研究科 附属水環境工学研究センター)

16:10~16:40 講演2 春日 郁朗(東京大学 先端科学技術研究センター/大学院工学系研究科 都市工学専攻)

16:40~17:10 講演3 鈴木 仁人(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)

AMED地球規模保健課題解決推進のための研究事業 採択課題紹介

17:10~17:20 講演4 劉 苗苗(東京大学 大学院工学系研究科 附属水環境工学研究センター)

「下水監視による集団規模の薬剤耐性の可視化:
サーベイランス結果を公衆衛生対策へつなげる取り組み」

17:20~17:40 総合討論

17:40~17:45 閉会挨拶(東京大学・北島 正章)

17:45~17:50 写真撮影

18:00~ 懇談会(会費制)

内容は予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

2026年1/13(火) 東京大学 浅野キャンパス 武田先端知ビル 5F

